

## 令和元年度 第11回部長会議 会議記録（要旨）

開催日時：令和2年1月6日（月） 11時30分から12時00分まで

開催場所：市長公室

出席者：牧野市長、木下副市長、代田教育長、寺澤総務部長、櫻井総合政策部長、塩沢リニア推進部参事、松下市民協働環境部長、清水健康福祉部長、遠山産業経済部長、寺田産業経済部参事、北沢建設部長、島崎建設部参事、前澤上下水道局長、宮内市立病院事務局長、串原市長公室長、北澤危機管理室長、原会計管理者、吉川議会事務局長、今村教育次長、青木地域人育成担当参事、赤羽目消防長兼総合政策部付参事、原田秘書広報課長、塚平財政課長、田中企画課長

### 会議内容

#### 1 理事者あいさつ

##### <市長>

あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしく申し上げます。

私からの挨拶は先ほどの仕事始め式で申し上げた通りである。

来年度はいいだ未来デザイン2028の前期計画の最終年度となるが、しっかりと結果が出せるよう予算編成を進めてほしい。あわせて中期計画4年間の方針を定めていくと共に、国の第2期まち・ひと・しごと総合戦略の閣議決定を受けて、飯田市版の第2期総合戦略を策定していく重要な年でもある。リニア、三遠南信自動車道も重要な時期を迎えており、工事の進捗をしっかりと確認しながら、これら大きな事業を軌道にのせていくためにご尽力をお願いする。

##### <副市長>

あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしく申し上げます。

市長の話にもあったが、今年是三遠南信自動車道の上久堅インターの活用、リニア駅周辺の基本設計が完成後の進め方、用地やスマートインター建設など、大規模事業が次の段階に進む重要な時期と言える。

また、昨年、職員採用で高校生を面接した時のエピソードだが、高校生が「私は信頼される人間になりたい」と話したことに対して、どうしたらよいと思うかと問いかけたところ「自分が責任をもって事に当たること」と答えていた。まさにそのことがこれからの時期に重要であると思う。様々な課題や問題はあがるが、それに対して、各職員がしっかりと責任をもって取り組んでほしい。

##### <教育長>

あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしく申し上げます。

年末の教育委員会のあいさつの中で「貴為和以（和を以って貴しと為す）」という話をさせていただいた。令和の「和」と昨年末に社会現象になったラクビーW杯日本代表の「ONE TEAM」にかけさせていただいている。1400年前に聖徳太子の十七条の憲法の第一条、冒頭の言葉であるが、いろんな意見があった時にまとめ合って進めていくことに価値があり、十分な話し合いをすることが重要という意味がある。これは、市長の訓示であった飯田の「結」と同様の精神、理念であると思う。副市長が節目の年という話をされたが、教育関係では10年に一度の学習指導要領の改訂が予定されている。今後は子ども達が主体的に学ぶこと、すなわち「教える」から「学ぶ」への転換期とされ、よい節目にしていくことが大切だと思う。

是非、各部署でも意見が出しにくいとか、一人で抱え込んでいないのかなどを改めて意識していただき、多様な価値観が包摂され、新しい可能性が生まれるONE TEAMを目指してもらいたい。

#### 2 だるまの目入れ式

#### 3 その他、連絡事項

#### 4 閉会